

柳きいちろう 市政報告会

令和5年8月5日(土)

浦安市議会議員 柳 毅一郎

・市政報告会の目的

- ①議会での話を市民の皆様にごできる限りわかりやすく伝える場
- ②市政がより身近になるよう市民の皆様からの質問やご意見を直接お受けする意見交換会としての場
- ③柳きいちろうが何をやっているのか、報告の場

自己紹介 柳 きいちろう

- ・ 1984年東京都生まれ 現在39歳 (浦安市議会最年少)
- ・ 早稲田大学商学部を卒業して前職は銀行員(政府系金融職員)
- ・ 浦安市長選挙を手伝った縁で、市議選に出ることになります。
大学院進学か立候補か、迷いましたが、市議選にでることに。
- ・ 2011年4月 27歳1か月で浦安市議会議員に初当選
- ・ 2023年4月に4期目当選 現在 副議長
教育民生常任委員会委員
都市計画審議会委員

5月の臨時会にて**副議長**に就任しました。

- ・副議長は互選 21名の議員の中から選ばれる
→投票結果は 21名中18名からの議員の投票を得ました。

・副議長の役職

法律上は、地方自治法にある通り議長に事故があるとき、又は議長が欠けたときに、議長に代わってその職務を行う地位

明文化されていないが、浦安市議会基本条例を起点としたの議会改革の推進役

★ 一般質問はできないのが通例 一般質問とは？

令和5年度予算

- ・一般会計:761億円(令和4年度より11.6%増)→費目で大きいものはごみ処理施設の改修費等 ※施設の火災関係とは別
- ・特別会計:237.6億円 特定の歳入で特定の歳出に充てるもの
(国民健康保険、墓地公園、介護保険、後期高齢者医療)
- ・企業会計:54億円
(下水道事業)
- ・合計:1053億円

会計区分について

地方公共団体の会計は一般会計、特別会計、公営企業会計に区分される

- ・一般会計 特別会計以外のもの
- ・特別会計 特定の歳入で特定の歳出に充てるもの
(国民健康保険、墓地公園 介護保険、後期高齢者医療)
- ・公営企業会計: 下水道事業 ストックの管理が必要
なため民間会計に近いものを採用
- ・合計: 1053億円

令和5年の浦安市の財政をどうみるか

歳入について

- ・個人市民税と法人市民税は6.2%増
- ・固定資産税は1.9%増
- ・市債は、ごみ処理施設改修費、各中学校エアコンの更新費用、舞浜雨水貯留管施設で約51.1億円増

歳出について

前年度比11.6%増の123億1354万円増
→コロナで見送っていた事業を多数、再開。

健全な運営を行っているが、コロナ禍での経済悪化やインフラ老朽化対策等、少しずつ財政は厳しいものに
主な予算は次ページ以降で抜粋しました。

令和5年主な新規事業(抜粋)

■ 県立特別支援学校の誘致

『併設型』にて令和9年開校を目標

明海南小学校と明海中学校の空き教室を活用する既存校との『併設型』

想定学校規模は概ね100人程度

■ 舞浜地区公民館を整備するための、市民ニーズ把握事業

舞浜二丁目の下水道ポンプ場の建て替えに合わせ、その敷地を有効活用した公民館整備事業を行うこととしたものです。

令和5年主な新規事業(抜粋)

- デジタルファブリケーション事業

3Dプリンターを活用した工房機能を持ったファブラボスペースを中央図書館内に設置する

- 公立幼稚園・認定こども園、保育園、児童育成クラブ、小中学校での出欠連絡をアプリで行う事業

→要望が実現。

令和5年主な新規事業(抜粋)

- 新町地区における公共施設用地について

→ 日の出公民館横のこども図書館建設予定地 や 明海のグランファースト横の市有地の活用方法について、市民ニーズを探る

- 千鳥地区全面海岸護岸解放事業

→ 千鳥のクリーンセンター近くの海に海釣り公園を整備
また違法駐車場対策として公共駐車場を整備する

令和5年主な新規事業(抜粋)

・舞浜地区冠水対策事業

国と連携しながら、国道357および市道幹線6号に雨水貯留管を整備する工事を行う

予算規模 11億3200万円の大規模工事

・堀江ドッグについての基本設計

県が行う護岸の耐震化を含めた再整備を促進するため、引き続き県と協議を進めるとともに、利活用を図る。

江戸川区との防災での連携等

令和5年主な新規事業(抜粋)

- ・花火大会の費用

ふるさとづくり推進協議会への補助金
花火大会は、10月21日(土)開催

- ・浦安クリテリウムの開催についての検討費用

水際線やシンボルロードなどの公共空間を活用した
自転車ロードレースである「クリテリウム」の開催に向け
調査検討を行います。

補正予算について

補正予算は、当初予算編成後において災害などの突発的な事由により、必要最小限の変更を行うものです。

なお、主な補正理由は次のとおりです。

1. 法改正等に伴う制度の見直しに伴うもの
2. 国県等の補助事業等の内定があったもの
3. その他、緊急を要するもの等

(根拠)

地方自治法第218条第1項で「予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときに補正予算を編成することができる」旨が規定されています。

令和5年度 6月議会 一般会計補正予算

補正総額: 7億5,430万円

子どもの成長応援臨時給付金給付事業

財源内訳: 県支出金 1億4272万円

・物価高騰の影響を踏まえ、習い事や体験活動などに係る経費の負担を軽減し、将来を担う子どもたちが豊かな成長につながる機会を得られるよう、小学校1年生から中学校3年生までを対象に給付金を支給する。

※児童1人あたり1万円の給付金

令和5年度 6月議会 一般会計補正予算

浦安市子どもの成長応援臨時給付金給付事業

事業規模：91,821千円（内国庫支出金 1,727千円）

- ・県が実施する「子どもの成長応援臨時給付金」の対象とならない未就学児に対し、市独自の給付金を支給する。

※千葉県が実施する「子どもの成長応援臨時給付金」の対象とならない0歳から未就学児までを対象に、市独自で一人1万円を支給

令和5年度 6月議会 一般会計補正予算

小中学生等自転車乗車用ヘルメット購入補助金

財源：国庫支出金 16,170千円

- ・3月の小中学生に引き続き、自転車乗車用ヘルメット購入補助の対象者に幼児を追加し、補助制度を拡充（上限2千円）

背景

- 当初の3月では、単独行動を原因とした事故のリスクが高い小中学生を対象として補助金の予算を実施した。その後、国から地方創生臨時交付金において、新たな用途について示され活用の幅が広がったことを受け、物価高騰に伴う子育て世帯への支援として、ヘルメット購入補助の対象拡充を検討した結果、交通事故に加え、転倒・転落などが懸念される幼児にも補助対象を拡充した。

令和5年度 6月議会 一般会計補正予算

不燃・粗大ごみ処理施設火災に係る補正予算

①焼却残渣処分経費 100,874千円

→5月～7月の不燃・粗大ごみ処理の契約費用

②不燃・粗大ごみ処理施設火災復旧関連経費

313,826千円

→8月～12月までの不燃・粗大ごみ処理の契約費用及び
4月10日に不燃・粗大ごみ処理施設で発生した火災により
中間処理が困難となったごみの受け入れを継続するため、
一時仮置き場の管理及び近隣市へのごみ処理委託費

各議員の一般質問並びに答弁(抜粋)

問:クリーンセンターの火災事故について

- 4月10日に火災発生 → 視察にいくも甚大な被害
- 不燃・粗大ごみが浦安市として、処理不能に
- 火災原因は現状不明
- 他市に処理を依頼している状況
- 調査結果は9月上旬
- 保険適用や、復旧の工期及び予算規模は不明
- どの程度費用がかかるかによっては、他の事業に影響も

各議員の一般質問(抜粋)

問: 新たな財源の今後の見込みについて

ふるさと納税対策

→観光産業と連携して、歳入増を狙う。

令和5年 流出予想 13.5億円

流入実績 令和3年 2.7億円 令和4年 6億円

宿泊税について

→まだ実施しない。コロナ禍で導入見送り 私見だが、時期を見て導入か 調整プロセスには3年程度かかる。

本件は2011年に東京都石原知事の取り組みを参考に柳が初質問した。

各議員の一般質問並びに答弁（抜粋）

問：明海・高洲公園エリア整備について

答：基本構想を提示しており、それに基づき整備を進める

具体案については、次のスライド参照



基本構想図



質問及び意見交換

日頃思っていることや、今日の市政報告についてご意見があればお寄せ下さい。なんでもOKです！

わからないことは、市に問い合わせます！

9月定例会

- 招集告示

8月25日(金)

- 一般質問

9月19日(火)～22日(金)

- 常任委員会

教育民生:9月11日(月)、都市経済:12日(火)

総務:13日(水)

- 閉会(予定)

9月25日(月)

ご来場ありがとうございました。

本件でも大丈夫ですし、本件に限らず、身近な市政相談をお受けします。

次回は9月議会終了後、議会報告の作成や配布の期間を考慮して、**11月中旬～後半**に実施を予定しております。引き続きのご出席をよろしくお願いいたします。

お知り合いに、市政について知りたい人がいたら、ご紹介下さい。紹介者含め、2～3人でも大丈夫です。出前で説明に行きます！